

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |             |
|----------|----------------------|--------|-------------|
| 建物名称     | 生協けんこうプラザ            | 階数     | 地上5F        |
| 建設地      | 広島市西区観音町16番18号       | 構造     | S造          |
| 用途地域     | 商業地域、防火地域            | 平均居住人員 | 228 人       |
| 気候区分     | 地域区分IV               | 年間使用時間 | 3,278 時間/年  |
| 建物用途     | 事務所、病院               | 評価の段階  | 実施設計段階評価    |
| 竣工年      | 2012年6月 予定           | 評価の実施日 | 2011年10月31日 |
| 敷地面積     | 1,275 m <sup>2</sup> | 作成者    | 株式会社浅沼組 白幡  |
| 建築面積     | 737 m <sup>2</sup>   | 確認日    | 2011年10月31日 |
| 延床面積     | 3,358 m <sup>2</sup> | 確認者    | 株式会社浅沼組 石田  |



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

| 「地球温暖化対策」の推進  | 「ヒートアイランド対策」の推進             | 「長寿命化対策」の推進                 |
|---|-----------------------------|-----------------------------|
| スコア = 3.3   | スコア = 1.8                   | スコア = 2.9                   |
| <b>設計の計画上特段に配慮した事項</b><br>外部に面する開口のガラスは複層ガラスを採用し、開口部にはブラインドを設置している / / / / 庇下地に木質系セメント板を採用<br>廊下床仕上はビニル床を採用<br>一部間仕切を可動間仕切と移動間仕切を採用 / | <b>設計の計画上特段に配慮した事項</b><br>/ | <b>設計の計画上特段に配慮した事項</b><br>/ |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される